

松戸市環境未来会議2025 第1回

「気候市民会議」に期待されること

アドバイザー：尾内 隆之
(流通経済大学法学部教授)

「気候市民会議」へようこそ

- ➡ この会議は「気候市民会議」方式で実施します
- ➡ 各地で続々開催中（松戸市では3年連続の実施）

実施自治体のウェブサイトより

武蔵野気候市民会議 第3回

動く・働く（学ぶ）・遊ぶ



所沢市

キーワードから探す



音声読み上げ
文字拡大

暮らし・手続き 子育て・教育 健康・福祉

暮らし・手続き > 環境・みどり > 環境 > マチごとゼロカーボン市民会議 > 所沢市市民会議「マチごとゼロカーボン市民会議」を開催します

所沢市版気候市民会議「マチごとゼロカーボン市民会議」を

更新日

所沢市「マチごとゼロカーボン市民会議」を開催します

最新情報を更新していきます

お知らせの通知を送りました

気候市民会議つくば2023（第1回）

更新日：2023年09月25日
ページID：16413



気候市民会議つくば2023



気候市民会議へ
ようこそ

「気候市民会議」って
そもそも何？

どうしてこんな会議が
必要なの？

世界にひろがる「気候市民会議」

- 「脱炭素社会」へ向けたこれからの取り組みを、一般の人びとが主役となって考え、議論し、提案する会議
- イギリス・フランスをはじめとして各国で次々に展開
- 自治体レベルでも多数の実践例

英国



開催期間：2020年1月
～同年6月

[This weekend](#) sees the second meeting of Climate Assembly UK in Birmingham at which 110 people, representative of the public, debate issues that will directly affect their lives: how we travel, heat our homes and what we buy.

公式ウェブサイトより

Climate Assembly UK goes online

公式ウェブサイトより

英国

The citizens' assembly on climate change moved online last weekend to complete its work on the UK's path to net zero, with little indication that the virtual sessions have dampened the interest and engagement of assembly members.



フランス



開催期間：2019年12月
～2020年6月

フランス



信州大学と松本市が、共同で 気候市民会議を開催しました



日本における最新動向

(いずれも各主催者ウェブサイト
の公開情報から)

松本市は、2020年1月に世界首長誓約/日本に署名し、同年(2020年)12月には、気候非常事態を宣言
までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すことを表明しました。こ
の実現に向けて、2024年、信州大学と共同で、市民の皆さんが気候変動について話し合い、行動でき
組みを考える場として「気候市民会議まつもと」を開催しました。

無作為抽出(くじ引き)で選ばれた市民約50人が専門家からの情報提供を踏まえて意見を出し合い

(1)気候市民会議さっぽろ2025とは？

- 「気候市民会議」とは、無作為に抽出された市民が、専門家から提供される
情報をもとに対話と検討を重ねて、「気候変動対策」をまとめ、市に意見提
案を行うものです。
- 「気候市民会議さっぽろ2025」では、札幌市が2050年までに「温室効果ガス
排出量実質ゼロ」を実現するために、取り組むべきアイデアについて話し合
いを行い、札幌市に意見提案を行いました。



脱炭素かまくら市民会議

2025年3月



日本の気候市民会議

Climate Assemblies in Japan

日本における気候市民会議の実施状況を一覧にしました

日本では2020年～21年にかけて、札幌市および川崎市で全国に先駆けて気候市民会議*が行われました。その成果も踏まえて、2022年に東京都や埼玉県の自治体で行政が公式に主催する気候市民会議が開催され、2023年以降も各地で会議が開かれています。ここでは、日本における気候市民会議の実施状況を一覧にしました。

このリストは、科研費基盤研究(A)「気候民主主義の日本における可能性と課題に関する研究」(JP23H00526)の一環として、本ウェブページの制作者が把握できた情報をもとに作成しています。随時更新しますので、お気づきのことがありましたら、[info\[at\]citizensassembly.jp](mailto:info@citizensassembly.jp) ([at]は半角の@に変えてください) までご一報ください。

*気候市民会議とは、社会全体の縮図を構成するように一般から無作為に選出された人たちが、専門家からバランスの取れた情報提供を受けながら数週間から数か月かけて気候変動対策について議論する会議です。会議の結果は自治体の気候変動対策の計画づくりなどに活用されます。

2025年6月6日更新

開催期間	開催地	会議名称 ※クリックするとウェブサイト に移動します	主催者	目的	主なテーマ	参加者数	提言・報告書など
2025年 6/15 -10/26	千葉県 松戸市	<u>令和7年度松戸市環境未来会議</u>	松戸市	2022年3月に改定した市の地球温暖化対策実行計画と、同年4月のゼロカーボンシティ宣言を受けて、二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指して市民と事業者、市が連携して取り	・移動 ・住まい ・街づくり		

「くじ引き民主主義」？

市民会議方式の基本的なしくみ

- ➡ 無作為抽出（くじ引き）を基本に集まってもらう
 - ➡ 一般市民（数十人～150人程度）が、数週間から数ヶ月かけて議論する
- ↑
- ➡ 選び方の意図は「ミニ・パブリックス」の形成

「ミニ・パブリックス」??

ミニ・パブリックス (mini publics)

= 国や自治体などの共同体の「縮小版」

- ➡ 年齢・性別・世代の偏りなく多様な市民を集める
- ➡ 意見の違いや広がりを踏まえて目指す方向を話し合う

⇒ 政府や社会への提言・発信

「市民会議」って必要なの？？？

行政や専門家が決めればいいのか？

気候変動とその対策は多様で複雑

= シンプルな解答を出しにくい



行政や専門家が一方的に決めるのは難しく、適切でもない

= 社会全体の納得を得にくい

⇒ 人々に実践してもらえない

「市民会議」って必要なの？？？

議会が決めればいいのか？

- ▶ 選挙、議会は「多数決」に拠っている
 - 多様な意見や立場、特に少数意見を反映しにくい
- ▶ 長期間にわたる問題を議論しにくい傾向
 - ✓ 将来の世代への配慮は？
 - ✓ グローバルな視点は？

「気候市民会議」のねらい

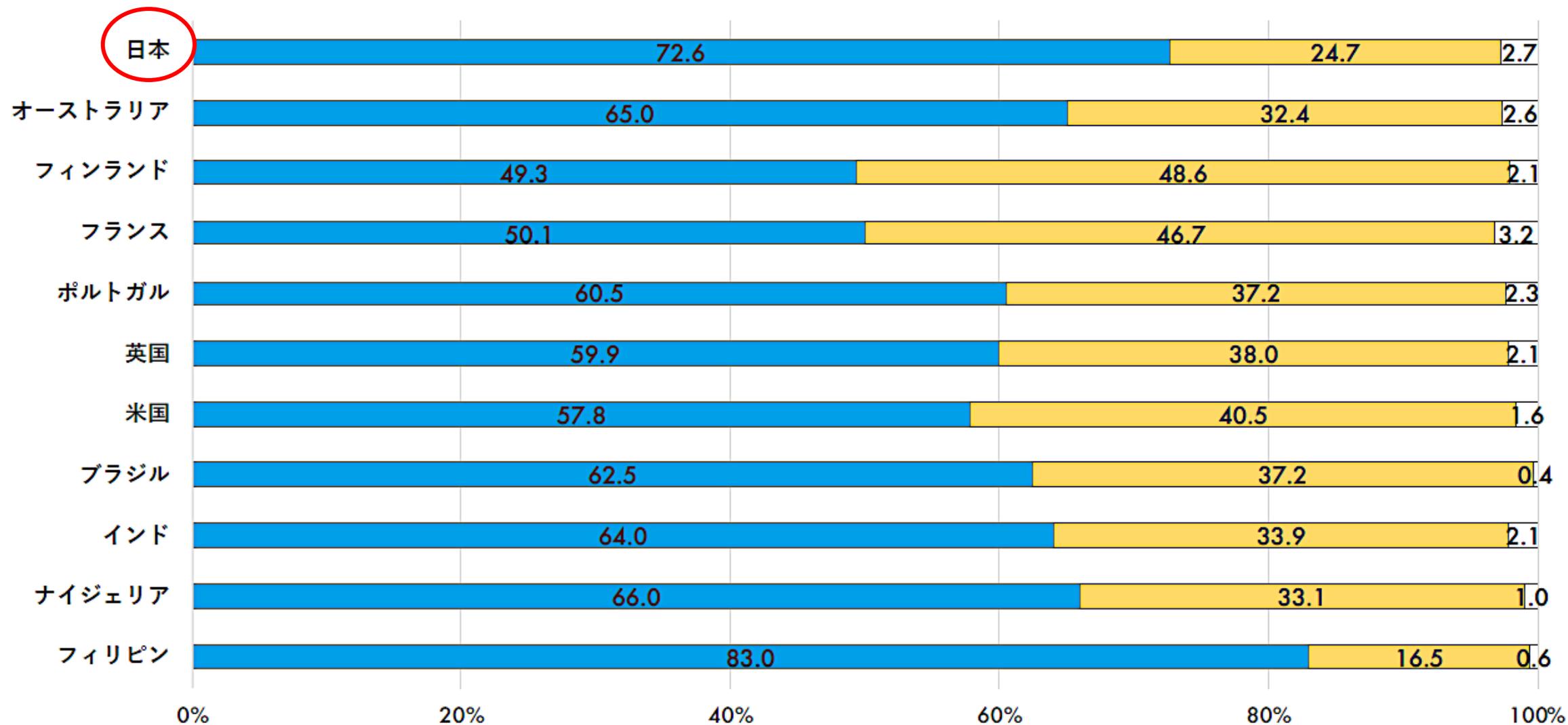
気候変動問題の当事者＝私たち全員

- ▶ 日々のライフスタイルの転換が不可欠
＝ 政府がすべてを指示できないし、すべきでもない
- ▶ 気候危機を社会全体で受け止め、共有する



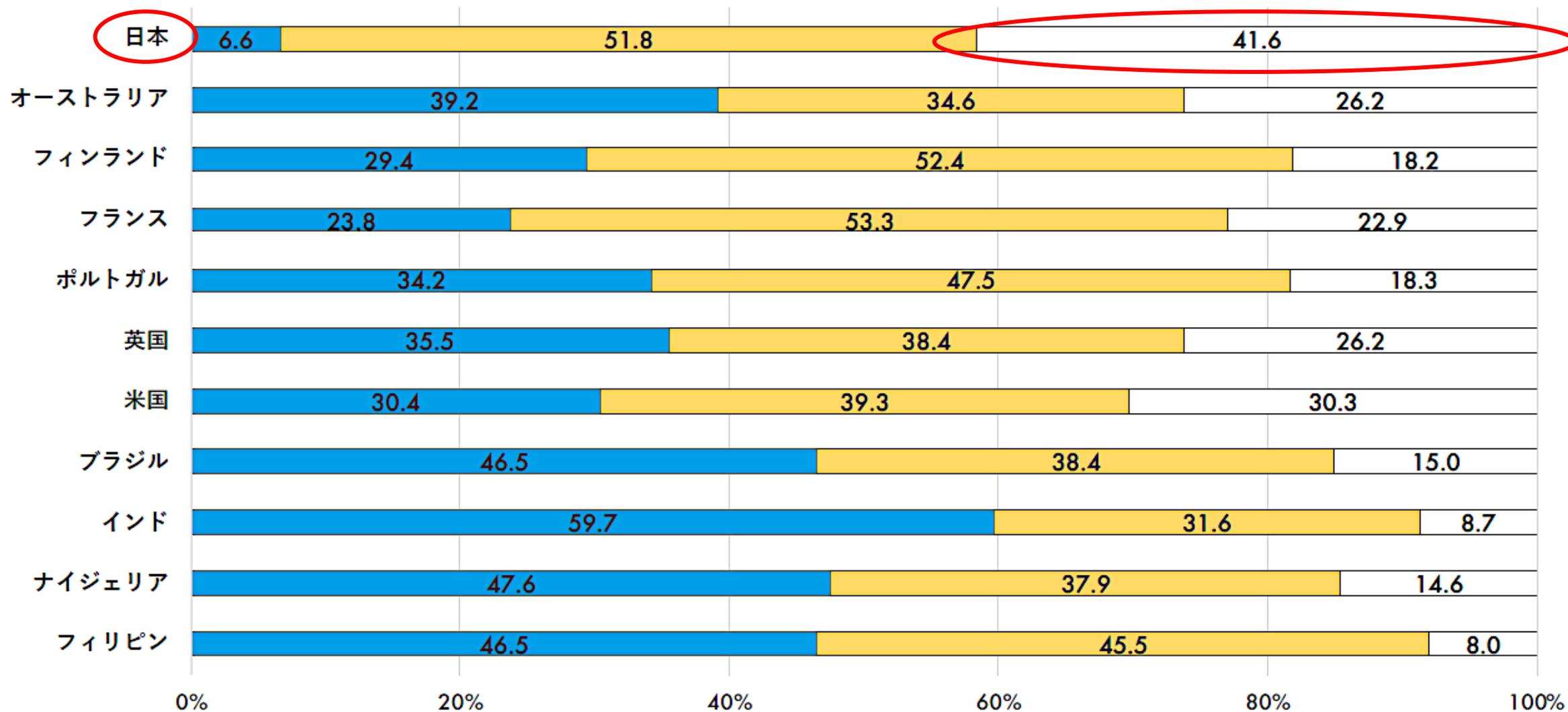
「みんなで作り上げた答え」を社会に示す

■ はい ■ いいえ ■ 回答しない



「私が気候変動について話そうとしたとき、相手に無視または拒絶されたことがある。」

■ はい ■ いいえ □ 私は他の人と気候変動について話さない



「松戸市環境未来会議」への期待

対話を通して「遠い」問題を「身近なもの」に
脱炭素で「より良い生活・地域社会」へ向かうアイデアを

- ➡ (参加していない皆さんの) 市民への呼びかけ
- ➡ 自治体に検討材料を提供
- ➡ 新たな「つながり」をもとにさらなる展開へ

ぜひ対話を楽しんでください

ご静聴ありがとうございました